

新潟大堰と信濃川水門をスペシャルライトアップ ～関屋分水通水50周年記念イベント第1弾～

新潟市を流れる関屋分水は、私たちが洪水から守るとともに暮らしに役立てるためにつくられた人工の放水路で、令和4年8月10日に昭和47(1972)年の通水から50周年を迎えます。8月は関屋分水誕生月間として、さまざまな特別イベントを企画していますので、みんなで一緒に50歳のお祝いしましょう！！

イベント第1弾として「新潟大堰と信濃川水門を期間限定でカラフルにライトアップ」します。夏の海や夜景に映えるドレスアップした堰・水門をぜひご覧ください。

1. 期間 7月31日(日)～8月31日(水)
2. ライトアップ時間 期間中、毎日19:00～22:00(雨天決行)
3. 関屋分水通水50年の歴史の中ではじめての取組



<写真：上段_新潟大堰、下段_信濃川水門>



<位置図>



このほか、様々な催しを計画中です。詳しくはホームページをご覧ください。

<同時配布先>

県政記者クラブ、新県政記者クラブ、新潟市政記者クラブ、新市政記者クラブ、三条市政記者クラブ

<お問い合わせ先>



関屋分水
通水50周年
1972 - 2022

国土交通省 北陸地方整備局 信濃川下流河川事務所

副所長(技術) 北沢 茂樹、調査設計課長 金子 靖雪
TEL (025) 266-7131 (代表) (025) 266-7319 (直通)
FAX (025) 266-7105 (代表)



関屋分水
通水50周年
1972-2022

イベント情報

https://twitter.com/mlit_shinage

<https://www.hrr.mlit.go.jp/shinage/sekibun50th/index.html>

7月17日(日)

新潟市歴史博物館で大河津分水と関屋分水と新潟市」展がスタート
(～8/28まで)

7月22日

横田切れは、1896年(明治29年)7月22日に発生した、信濃川の堤防決壊による洪水です。
数日間続いていた大雨により信濃川の水嵩が増大し、新潟県西蒲原郡横田村(現・燕市横田)の堤防をはじめ多くの堤防が決壊しました。これにより新潟市関屋までの広い範囲が浸水しました。

7月31日(日)

新潟大堰・信濃川水門期間限定
ライトアップスタート(～8/31まで)

8月10日(水)

せきぶん誕生祭、50年前の通水式典再現

詳細情報後日発表



(参考) 50年前の通水式典の様子



(参考) 夕日を背景に映える新潟大堰



せきぶん誕生祭
イベントフライヤーQRコード

8月27日(土)

治水歴史ウォーク開催【参加者募集中】
せきぶん感謝祭

詳細情報後日発表



せきぶん治水歴史ウォーク
参加申し込みQRコード

